

あすなろ通信



No. 120

2022.11.1発行

あすなろ保育園後援会

飯田市育良町3-15-2

TEL (0265)23-4656

大きな砂山 おもしろい！

庭に大きな砂山ができると、お腹をつけてみたり思い思いでみたり思いました。砂と

つくし組 (0歳)	9名
たんぽぽ組 (1歳)	12名
ひまわり組 (2歳)	12名

あすなろ
は 今

まゆの
雑記帳

子どもも大人も
心が動く経験を！

道中、滑りやすいところでなかなか進めない子が、真剣な表情で、どこを歩けばいいか自分で考えながら歩みを進め、繰り返すうちに体の使い方をつかみ、迷いなく進んでいくようになりました。

急な斜面を友達が登つていぐのを見て怖いけど登りたい気持ちで高騰していましたが、最初の斜面は泣きながら少し支えてもらい登りましたが、次の斜面は自分から登り切り、気持ちがちゃんと繋がっているのを感じました。

大事なのは、悩んだり迷つたり躊躇したり子どもの心が前向きに動くこと。そのためにはやりだくなるような楽しい遊びや仲間がいること。そして、その子の心の動きに気づき、ベースを待つて見守り、必要に応じて支えること。そんな心が動く経験をたくさんしていただきたいなと思います。

子どもたちの おしゃべい♪あのね

つくしごみ ♪あのね



柳をひっぱって～「ばあ！」Rちゃん（1歳4ヶ月）

北方公園に着いたよ。
左からS君（11ヶ月）O君（1歳）A君（8ヶ月）



A君（8ヶ月）自分でシートから這つて出て行って草を掘ん何だろう？



モグラの掘った土を見つけて掘んで「あ！」JRちゃん



Hちゃん（1歳5ヶ月）は、シャベルを1本ずつ出すことに夢中になりました。



○おもちゃの片付けでコンテナへブロックを入れていたので

保育士「はい、どうも」

Hちゃん（1歳3ヶ月）おじぎをしてくれました。



1本引っ張ると一度にたくさんのシャベルが落ちてきてこの表情。



一通り出すと満足したようでその場から去っていました。





靴を履きたくて挑戦しようとするKちゃん(1歳3ヶ月)段差につかりながら足を上げたり、靴が倒れてしまうと向きを直したりしながらどうにかして履こうとします。

そのまま靴を持って外へ出でいきます。

今度はスロープの手すりにつかりながら履こうと挑戦。でもながなが履けず…

それでもあきらめず、場所を変えて再度挑戦! Kちゃんなりに場所も考えて履こうとする姿、おもしろいなと思いました。



Aくん(9ヶ月)は、ミルク缶を手に取ると缶の中に向かって「あ~」と、声を出して遊びます。

自分の声が響いて聞こえたことが面白かったのか満面の笑みを浮かべます。その後も、しばらく楽しんでいました。



たんぽぽ組 ♪あのね

○オムツ替えの時におしっこが出てしまったKくん(2歳2ヶ月)とその話をしていたら「あったかいかった」と話してくれた。

○プール遊び中にオモチャの容器から水が出てまい

保育士「(水が)ないね」

少し離れた場所にいて、それを聞いていたHくん(1歳8ヶ月)顔に手を当て「ばあ」と“いないないばあ”をしていた。

○狭い場所に入ることが大好きなKちゃん(1歳8ヶ月)が入るとよく見ていて同じように2人目のCちゃんが重なる様に入つて3人目の子がくるとそれは囁るようで押し合いが始まった。

○保育士がカエルを逃がしてしまうとC(1歳9ヶ月)ちゃん悲しそうな表情で見ていきました。



友達との手つなぎ散歩に慣れてきたCちゃん。避難車を見て乗りたそうにしていて「友達と手をつないでいくかあ」と話すとニッコリ。

○ちょうどよを見つけるといつでもHちゃん(1歳9ヶ月)「ちょーおちょー」と口ずさむ。

○トンボやちょうどよを見るとOちゃん(1歳10ヶ月)「とんでる~」「かわいいねえ」

○食後、椅子をつくしの部屋の壁側に並べて片づけていると椅子に乗って立ち上がる。Hちゃん(1歳8ヶ月)。

それを見て、Sちゃん(1歳8ヶ月)、Kくん(2歳2ヶ月)、Rくん(1歳7ヶ月)、Cちゃん(1歳8ヶ月)と、次々集まって上りたい! バランス崩して椅子から転びそうになって友達に掘まってしまうLちゃん。

上の戸の方では、つくし組の窓ガラスを開けてHちゃん「おーい」と手をふる。

それを、やりたいKくんと戸の取り合いも始まりました。

怪我をしないように守りながらやりたいことをやって次の遊びに移って行く子達でした。

○散歩で大きな青虫を見つけて

Nちゃん(2歳5ヶ月)「もぞもぞしてる」じっと見つめる中自分に近づいてきて囁っていたが足を広げてトンネルを作ってくれさせていた。

Hちゃんは芋虫に草をあげていた。

○人形に洗濯ばさみをつけて

Nちゃん「ながぐつ」

○散歩中に遊歩道を触って

Nちゃん「あつい」

一緒に歩いていたOちゃんも触ったらOちゃん「あつい」と言い少し進んでは、触って何度も笑い合っていた。

○ガラス越しの猫を見つけるとCちゃん己メートルくらい後ずさりする。そこから「おいで、おいで」と何度も呼んでいた。

その後、猫に少し近づくと繋いでいた友達の手をぎゅっと握り止まっていた。

○玄関で保育士の靴を両足揃えてそっと履いていたLくん(1歳11ヶ月)。

玄関をゆっくり歩いていました。



戸に背中を当てて動いたら音がしたよ。面白そう! どんどん友達増えて。「保育園が壊れちゃう」とおばちゃんに言われてもにっこにこ。



散歩の帰り道 垣根で隠れて友達を驚かせよう



手すりに一人が乗れば、次々!!
真似っこ大好き

ひまわり組 ♪あのね



すべってはのぼって!
Rくん(3歳4ヶ月)「葉っぱのすべり台」



みんなで走るよ!「よーい」と言うと片手を出して走る準備万端!

○散歩で雨が降りそうになると

Tくん(2歳11ヶ月)「あめ、ふっちゃだめ~」
Yくん(3歳2ヶ月)「もう、雨やんだよ」Kちゃん(2歳9ヶ月)「お友達いっぱいいるからふっちゃだめ」

○神社で狛犬を見て

Tくん(3歳1ヶ月)「ライオンのおばけ」Sくん(2歳11ヶ月)「かいじゅう」

その後、神社に散歩に行くよと話すと

Tくん「らいおんいるかな」

○散歩でてんとう虫を探していて水路をまたいで土手の方へ行きたいと言う

Sちゃん(3歳3ヶ月)「水には、はいらないから」

水路をまたぎ終えると保育士を見て

Sちゃん「ね? 入らなかつたでしょ」

○車止めの黒い三角形の物を見つけると

Sちゃん「おにぎりだ」

保育士「なにおにぎりだろう」

Sちゃん「こげてる。やきすぎちゃったの」

○黒ごまのおはぎを食べると歯がごまの色になる話をしていると

Eちゃん(2歳9ヶ月)「これ、虫歯のいろだね」

○おにぎり散歩の帰り道、行きに少し高い丘でやまびこごっこを楽しんだところを通ると

Eちゃん「おにぎり、ありがと~! (想像で)あちゃんの声がした」

○午睡時にトントンして寝かしつけしていると

Mくん(3歳4ヶ月)「またね」とニッコリとして寝た。

○洗濯ハンガーがいくつもかかっていて色とりどりの洗濯ばさみが沢山ぶら下がっているのを見て

Mくん「どうしてきれいなの~」と手をパチパチ。

○散歩中

保育士「たのもしい」

Mくん「たのもしい、たのもしいーいもむしー!」

○弟がおもちゃを取られてしまうと

Mくん「心配ないで。これあげるよ」とおもちゃを渡す。

○Sちゃん(1歳8ヶ月)が泣いていたが、Sくん(3歳)がきらきら星を歌い始めると手をキラキラさせて踊り始めた。



赤ちゃんにミルクをあげたり、抱っこしたり。お世話が大好き!



○きなこのおにぎりを食べていた時に白いごはんが少し見えると

Yくん(3歳3ヶ月)「ごはんがこんにちはしてる」

○花火ごっこをしていて

保育士「花火買ってきて!」

Yくん「ちいちゃいお金で買う」と買い物へ。

○夕焼けを見つけた子ども達。見ると東にも、西にもあって。

Nくん(3歳)「こっちピンク」

動いて柵に登って東の空見て「こっちも」と何度も往復して見ていると

Mくん「おすしみたい」(確かに卵に海苔が巻いてあるなお寿司に見えた)

夕焼けが変化していくと

Mくん「もえてる」

その姿みて

Sちゃん(1歳8ヶ月)「わおー。わおー」と口に手を当て言っていた。

色が無くなると

Sくん(3歳5ヶ月)「ピンクない」「こっちもピンクない」。お母さんのお迎えの時に「きれい あったよ」と話していた。



あうち見えた!
あうかついた!



お山でおばけちゃんに会つたよ!
「こんな顔」とみんなで真似っこ



◆子ども達がのびのびと育つよう応援して下さい◆

あすなろ後援会にぜひご参加を!

◎より多くの人にあすなろのことを知らせ、理解者を増やします。

◎より良い保育ができるよう職員、父母と一緒にになって、保育運動をすすめます。

年間(4月~翌年3月まで) 1口…3000円(何口でも)
会員費 通信費、活動費などに使用します。

【振込み先】飯田信用金庫切石支店 務 1520079
あすなろ後援会 佐々木俊之

れんらく帳♪あのね

(連絡帳より)の迎えの時に C ちゃんのお母さんの車をみて

N ちゃん(2歳5ヶ月)「わあー。C ちゃんのお母さんの車かっこいい。だって青いレタイヤもついてるし、ぬれてるし。かっこいいなあ。」

○帰宅時に

ママ「ママ、うちがいたいんだ」

N ちゃん(2歳5ヶ月)「おいしゃさんに行くまでまっていてね」

ママ「病院行かないよ」

N ちゃん「怖くないよ」



秋の恵を味わう!

★きな粉おにぎり・五平餅風おにぎり★

実りの秋を迎え、美味しい物がたくさん出回るようになり、私達の主食のお米も新米が味わえる季節になりました。保育園では、お田植(収穫を願う)や新米の時期(収穫のお祝い)にもきな粉おにぎりや五平餅風おにぎりを出します。おいしいお米と甘みそやきな粉の素朴な味で子ども達にも人気のおやつです。

【材 料】

<子ども1人分>

きな粉おにぎり

米 30g

きな粉 2.5g 1.米を炊く。きな粉と砂糖は混ぜておく。

砂糖 1.5g 2.炊けたお米で、おにぎりを作り、きな粉をまぶす。

五平餅風おにぎり

米 30g 1.お米を炊いて、丸いおにぎりを作る。

みそ 3g 2.ごまはすり(すりごまも使ってOK)、砂糖とみそを加え鍋にい
砂糖 2g れ火を通して。少々水を加え、塗りやすいようにする。

ごま 2g 3.1のおにぎりを、ホットプレートで両面いい色になるまで焼く。
2のみそを塗って出来上がり!!

*炭で焼く五平餅は大変ですが、これならお家でも手軽にできますよ!

虚空蔵登山で出会った おばけたち

-7-

-8-



インフルエンザとコロナ

健和会病院小児科 和田 浩

コロナがはやり始めてから、昨年・一

昨年はインフルエンザはほとんど発生しませんでした。ところが今年はオーストラリアで流行があり、日本でもそうなるのではと言われています。

オーストラリアは、日本と夏冬が逆なわけですが、5~6月(秋から初冬にかけて)に流行。数は例年並み、子どもに多く、重症者は少なかった、AがはやってBはほとんど出なかった、インフルエンザの流行中もコロナは同様に発生していた、といった特徴があったようです。

コロナとインフルエンザは症状がよく似ています。発熱・だるさ・頭痛・筋肉痛・咳など。どちらも、基本的には自然に治っていますが、お年寄りや基礎疾患のある

方は重症化しやすい傾向があります。

予防対策も同じ。手洗い・マスク・3密を避ける・ワクチン接種をする。しかし小さい子はマスクや3密を避けるのがむずかしいことが多いです。そうするとワクチンの重要性が高くなります。

インフルエンザは、ワクチンを打ったのにかかることはよくありますが、重症化予防の効果はあるとされます。

子どものコロナワクチンについて、日本小児科学会は当初「推奨はしない」としていましたが、その後小児の死亡例も出るようになつたため、「推奨する」に変わりました。5歳以下のコロナワクチン接種も始まります。

ちを仕掛けました。②

◆マスク生活が長いせいか…年齢のせいか…表情筋の衰えを感じます。口角をギュッ!!と上げてみるとわずか1分で頬の筋肉が痛くなります。毎日やっていると、5分は平気です。ぜひやってみてください!④

◆秋になると、あすなろでの焼き芋を思い出します。あんなに小さいのに落ち葉集めたり、本当にかわいい。今は生意気ばかりですが、まだあの頃の可愛らしさの思い出が勝ってます。⑤

◆急に日が短くなりました。夕焼けに感動しているとあっという間にうす暗くなってしまって…季節はどんどん進んでいきますね。冬至が待ち遠しいです。⑥

◆急に寒くなって思わずエアコンを入れようと思ったけれど、またまた、工夫することがある。電気代が上がるから考える。地球のことまで考えて行動したい秋。⑦

あすなろの予定

11月11日(金) 焼き芋大会



あすなろ子育て講座

熊丸みつ子 先生 (子育てアドバイザー、
幼児教育・家庭教育専門家)

2023年6月17日(土)予定

編集後記

◆今年の虚空蔵登山は、保育士が木の皮などで作った一つ目、三つ目やキノコのオバケたちが山道に出没。頂上ではちっちゃなオバケのヤッパーが待ち構えています。一足先にトン汁準備のために登りつつ、子どもたちがどんな反応をするかワクワクしながらオバケしたことまで考えて行動したい秋。⑧

次号は2月1日発行予定です。いろいろ情報や原稿、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。